

プレスリリース
報道関係者各位

国内金融サービス業界最大級！第 18 回 FIT チャリティ・ラン開催
～国立競技場およびオンラインでのランに 5,500 人を超える参加者がそれぞれの場所で活躍～

東京 | 2022 年 12 月 19 日



(写真撮影：村越 将浩)

2022 年 12 月 18 日、国立競技場において第 18 回 FIT チャリティ・ラン 2022 が開催されました。今年の FIT チャリティ・ランは国内外の金融機関 79 社から 5,500 名超が参加しました。同イベントの趣旨に賛同した金融サービス関連企業 47 社から寄せられた協賛金、イベント T シャツやチャリティくじなどの収益金、参加費、参加企業および参加者から寄せられた寄付金の総額は、54,726,500 円にのびました。この寄付金から経費を差し引いた額を、以下の 8 団体に均等に寄付します。

支援先団体

- 認定特定非営利活動法人エッジ
- 一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会
- 一般社団法人ハートフルファミリー
- 特定非営利活動法人チャイボラ
- 特定非営利活動法人グッド・エイジング・エールズ
- 特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング
- 特定非営利活動法人東京里山開拓団
- 特定非営利活動法人ユースコミュニティー

FIT チャリティ・ラン 2022 共同実行委員長を務めるフィオナ・コー（UBS グループ）は、「皆様の多大なるご理解とご協力のおかげで、FIT チャリティ・ラン 2022 を 3 年ぶりとなる会場開催を含めたハイブリッド形式で開催することができ、また合計で 5,500 名以上の方にご参加いただけたことを大変嬉しく思っています。集まりました寄付金は開催経費を差し引いた後に 8 つの支援先団体へ寄付されます。本年の支援先である団体は、支援を必要とする子供と若者、環境・生物の多様性、障がい者、貧困、ダイバーシティ、医療や介護など多岐にわたる分野で活動を行っています。彼らの活動の支援を通じて、我々の寄付が増々多くの組織や人々が、様々な社会問題に関心を持つ契機となりますことを心から願っています。ハイブリッド形式での開催、また新しい国立競技場での開催という FIT チャリティ・ランにとって 2 つの初となる試みは、真に本年企画立案時に掲げた「新たな挑戦」を体現するものであったと思います。これを成功裏に終えることができましたのは、企業担当の皆様及び実行委員をはじめとしたボランティアの皆様の多大なるご協力、お力添えによるものと感謝しております。また、本年の開催にあたりご支援を頂戴しました 47 社の協賛企業様、及びイベントを盛り上げるための物品・サービスをご提供いただきました協力企業様や個人の皆様、後援いただきました東京都・朝日新聞社・日本経済新聞社に改めて御礼申し上げます。

ウイズコロナの新しい時代に、東京の金融業界が再び集結し FIT の力を再燃させることができました。FIT は今後も継続して、社会の課題に取り組む NPO 団体を支援するための挑戦を続けていきます。」

【大会結果】

<オンライン>

- ランニング総距離 1 位：シライ カズヒロ（UBS グループ） 697 km
- サイクリング総距離 1 位：キムラ ケンジ（EY ジャパン） 2,165 km
- ウォーク総距離 1 位：ツキタニ マサユキ（シュローダー） 342 km

<国立競技場>

- 10 キロ・ラン男子 1 位：オゼキ タカヒロ（クレディ・アグリコル・グループ） 40 分 18 秒
- 10 キロ・ラン女子 1 位：ナカムラ サチヨ（デロイト トーマツ グループ） 47 分 45 秒
- 5 キロ・ラン男子 1 位：フクシマ ヨウスケ（パークレイズ） 20 分 24 秒
- 5 キロ・ラン女子 1 位：マスダ ユカリ（ジョーンズ ラング ラサル株式会社） 24 分 00 秒
- 企業対抗リレー 1 位：シティ
- 最も多くの寄付金を集めた金融サービス企業：株式会社 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

【協力】

福永 晃、ANA インターコンチネンタルホテル東京、アンダーズ東京、アルジェンタムウェルスマネージメント株式会社、(株) アライバル、Art Collaboration Kyoto (ACK)、株式会社バリアフリーカンパニー、ブルーノート東京、株式会社チエリオコーポレーション、株式会社 シネ・フォーカス、コンラッド東京、コットンクラブ、有限会社 クリプトメリア、株式会社 大王製作所、株式会社デジタルステージ、株式会社ドコモ・バイクシェア、ダウ・ジョーンズ、江崎グリコ株式会社、フロリレージュ、株式会社フロンティアコンサルティング、FSX 株式会社、フジッコ株式会社、ホテルニューオータニ、ハイアット セントリック 金沢、ハイアット リージェンシー 京都、株式会社 帝国ホテル、一般財団法人外国為替貿易研究会、キューピー株式会社、クエア株式会社、有限会社ラ・ボサーダ、青木侖央奈、マンダリン オリエンタル東京、村越将浩、MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社、三井不動産ビルマネジメント株式会社、株式会社 NIJI、松谷徳伸ジェフリー、ノボテル沖縄那覇、パレスホテル、パークホテル東京、Peatix Japan 株式会社、フェニックス・シーガイア・リゾート、株式会社 Plan Do See (プラン ドウ シー) ウィズ ザスタイル フクオカ、Polar Bear Trainer's Team、楽天ペイメント株式会社、一般社団法人 RCF、株式会社ルーツ・スポーツ・ジャパン、ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留、株式会社両口屋是清、シャングリ・ラホテル東京、芝パークホテル、麓翔太、"スポーツトラベル&ホスピタリティジャパン、STH Japan 株式会社、Supavision、株式会社鈴木栄光堂、Swanny Davis、ザ・キャピトルホテル東急、ザ・ペニンシュラ東京、ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町、ザ・プリンス パークタワー東京、ザ・リッツ・カールトン東京、トムス株式会社、高尾山トリックアート美術館、株式会社ユニフルーティー ジャパン

【FIT チャリティ・ラン 2022 協賛企業】(英語名称アルファベット順) 企業スポンサー (寄付金 50 万円以上)

アバディーン・ジャパン株式会社、アライアンス・バーンスタイン株式会社、オーストラリア・ニュージーランド銀行、アクサジャパン、パークレイズ、ブラックロック、ブルームバーグ エル・ピー、BNP パリバ・グループ、BNY メロン、シティ、クレディ・アグリコル・グループ、クレディ・スイス、CVC Asia Pacific、デロイト トーマツ グループ、EY ジャパン、ファーストブラザーズ株式会社、太陽 Grant Thornton、フーリハン・ローキー株式会社、HSBC グループ、いちごアセットマネジメント株式会社、IG 証券株式会社、インベスコ、J.P.モルガン、ジャンナス・ヘンダーソン・インベスターズ、株式会社証券保管振替機構、ジョーンズ ラング ラサル株式会社、KPMG ジャパン、ロンドン証券取引所グループ、マッコーリー・グループ、三菱 HC キャピタル株式会社、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレー、内藤証券株式会社、日興アセットマネジメント株式会社、野村ホールディングス株式会社、オストラ、ピムコ ジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、ロイヤル・バンク・オブ・カナダ、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社、S M B C 日興証券株式会社、スタンダードチャータード、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社、東京スター銀行、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)

【FIT チャリティ・ラン 2022 の支援先団体一覧（アルファベット順）】

■ **認定特定非営利活動法人エッジ**

ディスレクシア（読み書き困難）の「正しい認識の普及」と「支援」を行います。

■ **一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会**

家族のケアをしている家族介護者を対象に、相談支援や居場所作りなどの事業を行っています。

■ **一般社団法人ハートフルファミリー**

シングルマザーとシングルファザーの総合的な自立支援活動を行い、シングルファミリーの親子が活力ある社会生活を送れるよう支援しています。

■ **特定非営利活動法人チャイボラ**

施設で暮らす子どもたちが大切に育てられる世の中を目指し、施設職員の確保と定着をサポートする活動を行っています。

■ **特定非営利活動法人グッド・エイジング・エールズ**

LGBT が豊かに楽しく歳を重ねていけるような世界をめざし、カフェ、シェアハウス、イベントを実施しています。

■ **特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング**

病気の子供や発達がゆっくりな子どもを育てるお母さんや家族が笑顔でいられる社会を目指し、お母さん向けのミールの提供等を行っています。

■ **特定非営利活動法人東京里山開拓団**

東京の荒れた山林を児童養護施設の子どもたちとともに開拓し、自然の恵みを活用しながら、「ふるさと」という本当の心の豊かさを取り戻せる場所を自ら作る活動を行っています。

■ **特定非営利活動法人ユースコミュニティー**

地域の人たちの協力を得ながら、困難を抱えている子どもたちに学習環境を提供し、「困っている子どもがいたら、大人が助ける」あたりまえの社会を作ります。



【FIT チャリティ・ランについて】

2005年、東京の金融業界の企業が結集して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行いながら、認知度が低い等の理由により十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。

FIT チャリティ・ランに関する情報はウェブサイト (<http://www.fitforcharity.org/ja/about.html>) をご覧ください。

【大会概要】

大会名称：FIT チャリティ・ラン 2022

主催：FIT チャリティ・ラン 2022 実行委員会

後援：東京都、朝日新聞社、日本経済新聞社

開催日：<オンライン> 2022年11月14日(月)～12月11日(日)

実開催：<国立競技場> 2022年12月18日(日)

場所：オンラインおよび国立競技場での実開催

種目：<オンライン> ランニング・サイクリング・ウォーク

<国立競技場> 10Km ラン、5Km ラン、ウォーク、キッズラン、企業対抗リレー、車いすバスケットボール体験

参加費：6,000円

対象：金融サービスおよび関連事業を展開する企業の社員とその家族・知人。

ウェブサイト：<http://fitforcharity.org/ja/>

【FIT チャリティ・ラン 2022 実行委員会】（英語名称アルファベット順）

ビービーエイチ ケアーズ、BGC 証券会社東京支店、ブルームバーグ エル・ピー、シティ、クレディ・アグリコル・グループ、デロイト トーマツ グループ、フィデリティ投信株式会社、太陽グラントソントン、J.P.モルガン、ジョーンズ ラング ラサル株式会社、KPMG ジャパン、株式会社ラザードフレール、三菱HCキャピタル株式会社、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレー、日興アセットマネジメント株式会社、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、RGA リインシュアランスカンパニー、株式会社新生銀行、SMB C日興証券株式会社、ソーシャル・インベストメント・パートナーズ、三井住友DSアセットマネジメント株式会社、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社、東京スター銀行、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)、j Career

【本件のお問い合わせ先】

FIT チャリティ・ラン 2022 実行委員会 広報担当副実行委員長

仲矢 裕 (MUFG) |090-6111-1538 | communications@fitforcharity.org